

## 社会科学研究所報告

### I 講演会

- 1989年10月4日 Joaquin Bernas 氏  
アテネオ・デ・マニラ大学学長  
“Church & State in the Philippines”
- 1989年10月17日 鈴木典比古氏 本学社会科学科準教授  
「企業のための日米関係危機管理」
- 1989年10月20日 佐藤隆三氏 本学客員教授  
「R&D 活動と技術ゲーム：日米競争の動学モデル」
- 1989年10月30日 Santasilan Kadirgamar 氏 東京大学講師  
“Ethnic Conflict and Crisis in Sri Lanka”
- 1989年11月14日 小野耕世氏 東京大学講師  
「アメリカ漫画のキャラクターたち」
- 1989年11月27日 Frank S. T. Hsiao 氏 コロラド大学教授  
“Japanese Experience of Industrialization and  
Economic Performance of Korea and Taiwan”
- 1989年12月7日 Helmut Loiskandl 氏 常磐大学教授  
“Attitudes of Japanese Business Migrants in  
Brisbane, Australia: An Analysis”
- 1990年2月14日 Patricia A. Langan 氏 フォーチュン誌副編集長  
“Journalism as a Women’s Profession”
- 1990年4月26日 James R. Lincoln 氏  
カリフォルニア大学バークレー校教授  
“Japanese and American Management Compared”
- 1990年5月29日 押村高氏 パリ大学大学院政治学研究所研究員  
「プルーラリズムとコミュニケーション——フランス政治思

## 想の検証——」

1990年6月13日 Steven M. Master 氏 ウィラメットル大学教授  
 “Bargaining in Public Administration——Decision-  
 Theoretical Approach——”

## II 人 事 [1989年9月～1990年10月]

## 〔新任〕

近 藤 健	(所員)	国際報道論	1989年9月
土 居 弘 元	(所員)	経営学	1989年4月
源 了 圓	(所員)	日本思想史	1989年12月
奥 平 康 弘	(所員)	憲法	1990年4月
宮 永 國 子	(所員)	宗教人類学	1990年4月
高 倉 信 昭	(所員)	国際経済・国際経営	1990年4月
G. M. Macdonald	(所員)	人類学	1990年4月
佐 藤 隆 三	(客員所員)	経済学	1989年9月～1990年6月
H. Morsbach	(客員所員)	コミュニケーション論	1989年9月
J. C. Condon	(客員所員)	コミュニケーション論	1989年6月～8月
J. Galtung	(客員所員)	平和学	1989年9月
D. J. Thränhardt	(客員所員)	政治学	1990年9月
K. Sajko	(客員所員)	比較法学	1990年9月
汪 向 榮	(客員所員)	歴史学	1990年9月
J. Øberg	(客員所員)	政治学	1990年9月
松 岡 信 之	(兼任所員)	体育学	1989年12月
谷 口 佳 子	(研究員)	人類学	1990年1月
恒 吉 僚 子	(研究員)	比較社会学	1990年6月
和 田 清 美	(研究員)	都市社会学	1990年6月
江 上 涉	(研究員)	都市社会学	1990年9月
E. Kappler	(研究員)	経営学	1990年2月～3月

西村文子	(研究員)	国際社会学	1990年2月～3月
K. Asante	(研究員)	国際関係論	1990年1月
S. Kadirgamar	(研究員)	国際関係論	1990年4月
J. M. Awotunde	(研究員)	社会学	1990年1月
H. Loiskandl	(研究員)	社会学	1990年1月
A. S. Mchumo	(研究員)	国際法	1990年1月
A.M. Thränhardt	(研究員)	日本研究	1990年6月
☆渡辺英人	(研究助手)	行政学	1990年4月
☆戸谷浩	(研究助手)	歴史学	1990年9月
C. O. Sharmer	(研究助手)	経営学	1990年2月～3月
K. Käufer	(研究助手)	経営学	1990年2月～3月
押村高	(研究助手)	政治学	1990年4月
小島崇	(研究助手)	社会倫理・宗教社会学	1990年4月
花見楨子	(研究助手)	文化人類学	1990年4月
劉放	(研究助手)	貨幣金融論	1990年4月～8月
工藤博	(研究助手)	社会心理学	1990年6月
島田勇	(研究助手)	歴史学	1990年6月
〔退任〕			
J. P. McDermott	(所員)	中国史	1990年8月
岩倉(市川)依子	(研究助手)	歴史学	1990年3月
☆安達かおり	(研究助手)	歴史学	1990年8月

☆印は有給の研究員・研究助手

○職員の小路由美子さんは、1990年10月1日付けで教務課へ異動されました。

### Ⅲ 刊行物リスト〔1989年10月～1990年10月〕

Working Paper Series

○Dennis McCornac

“Tests of Granger Causality between Velocity and Money Growth Variability Money and the Stock Market” (1989.10)

Monograph Series

○ Kiyoshi Kojima

“Japanese Direct Investment Abroad” (1990)

○ Motoyoshi Omori & Yoshiko Taniguchi

“Intermixture and Synthesis—Women, Works and Temple in Rural Sri Lanka—” (1990)

IV 国連移動大学平和セミナー受入れ

1990年2月24日より3月24日まで、ハワイ大学客員教授で世界的な平和研究者であるヨハン・ガルトゥング博士およびドイツのヴィッテン・ヘルデック大学の経済学部長のエッケハルト・カップラー教授の引率による「国連移動大学平和セミナー」参加学生31名の日本での滞在プログラムを当研究所が担当し、ICU近辺の一般家庭への参加学生のホームステイの手配、ICUでの連続講義や日本語の集中講義の準備、視察旅行や日本の市民団体との交流および三鷹市とのシンポジウムの開催などを行った。

V 三鷹まちづくり研究会

1989年3月の中間報告書の発表を機会に、第一分科会は研究テーマを「まちづくりビジョン」から「自治体の国際化」に発展させ、活発に研究活動を行っている。また、第二分科会「コミュニティのあり方」、第三分科会「高齢化社会に向けた総合的なあり方」も活発に研究をすすめている。現在、三分科会はともに報告書の発行を準備している。

1990年4月より二羽絹世氏に代わって、白井緑氏が事務を担当している。